

# 第1学年社会科 年間学習計画と評価

## 1 教科目標等について

目標	<p>社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指す。</p> <p>(1) 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。</p> <p>(3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。</p>
教科書	社会科 中学生の地理 (帝国書院)、新しい社会 歴史 (東京書籍)、地図帳 (帝国書院)
副教材	地理の完全学習 1 (正進社)、歴史の完全学習 1 (正進社)、積み上げ地理 1・歴史 1 (明治図書)

## 2 評価の観点及び方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><b>【地理】</b> 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p><b>【歴史】</b> 我が国の中世までの歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p>	<p><b>【地理】</b> 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p> <p><b>【歴史】</b> 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。</p>	<p><b>【地理】</b> 世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p><b>【歴史】</b> 歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>
<p>定期テスト、単元テストや小テスト ※「知っている・できる」レベルだけでなく、「わかる」レベルの概念的な理解を問う問題 単純な技能をはかる実技テスト など</p>	<p>定期テスト、単元テストや小テスト ※「わかる」レベルの思考を問う問題や、「使える」レベルの思考を意識した記述問題 複数の技能を組み合わせた実技テスト パフォーマンス課題などの課題 振り返りシートなどの記述 授業中の発言 など</p>	<p>授業中の活動や発言 振り返りシートなどの記述の変容 パフォーマンス課題などの課題 (自己調整・粘り強さ) など</p>

※発言…言語活動を通して、話題や相手の話をもとに、思考しながら話をしたり、意見を述べたりすること

※パフォーマンス課題…思考のみならず、粘り強く考える意欲や、見方・考え方を働かせて考えようとする知的態度などが試されるような課題

### 3 学習についてのアドバイス

学 校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをしっかりと発信しましょう。その際には、資料や今までの学習などの根拠をもとに、理由もふまえながらの発信に心がけましょう。</li> <li>・他の人の考えにしっかりと耳を傾けましょう。その際には、自分の考えと比較し、同じところや違うところを考えながら、自分の考えを再構築しましょう。</li> <li>・「問い」の意識をもち、他の人の考えを聞いたり、地図帳や資料集を積極的に使ったりしながら、学習を深めていきましょう。</li> <li>・ノートへは、黒板に書かれたことだけではなく、自分の気づきや学習のポイントだと考えるところを積極的に書きましょう。</li> </ul>
家 庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞やテレビから、社会で起こっている出来事を知り、授業で学習した内容との関連を見いだすとともに、現在進行的な社会事象への関心を高めましょう。</li> <li>・学習した内容に関連する資料を集めたり、調べものをしたりして、追究を深めましょう。</li> <li>・ノートやワーク、ドリルパーク、iプリ等を利用して、予習や復習をする習慣をつけましょう。</li> </ul>

### 4 主な単元・教材及び目標

※単元等や目標については、主なものを明記しています。

月	主な単元・教材等	主な学習目標
4	<b>㊦【世界と日本の地域構成】</b> (地) 世界の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解したり、地図帳のさくいんや統計資料を活用したりする。</li> <li>・国名や国旗、国境線の特色から、その国の歴史や文化が分かることや、さまざまな種類の世界地図の特色を考察し、表現する。</li> <li>・地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について主体的に追究しようとする。</li> </ul>
	(地) 日本の姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示したり、日本と各地との時差を計算し時刻を求めたりする。</li> <li>・世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
5	<b>㊦【世界のさまざまな地域】</b> (地) 人々の生活と環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連づけて理解する。</li> <li>・世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、写真や地図、主題図などを活用して多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、主体的に追究しようとする。</li> </ul>
6	<b>㊦【世界の諸地域】</b> (地) アジア州  (地) ヨーロッパ州	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。</li> <li>・アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解する。</li> </ul>
7	(地) アフリカ州	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州の各州において、地域で見られる地球的課題</li> </ul>

9	<p>(地) 北アメリカ州</p> <p>(地) 南アメリカ州</p>	<p>の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。</p>
10	<p>(地) オセアニア州</p> <p>※世界の各国・諸地域の情勢によって、各州の学習順が入れかわることがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
	<p>㊦【日本のさまざまな地域】</p> <p>(地) 地域調査のしかた</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解する。</li> <li>対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取りあげ、それらを多面的・多角的に調査、考察し、表現する。</li> <li>対象地域の特色や課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
11	<p>㊦【歴史へのとびら】</p> <p>(歴) 歴史をとらえる見方・考え方</p> <p>(歴) 身近な地域の歴史</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解する。</li> <li>比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現する。</li> </ul>
	<p>㊦【古代までの日本】</p> <p>(歴) 世界の古代文明と宗教のおこり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解する。</li> <li>古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこりなど、人類が生み出していったものを多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>世界の古代文明や宗教など、人類が様々なものを生み出していったことについて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
12	<p>(歴) 日本列島の誕生と大陸との交流</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解する。</li> <li>農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本列島における国家形成について、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>日本列島における国家形成について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
	<p>(歴) 古代国家の歩みと東アジア世界</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聖徳太子らの政治や大化の改新、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら律令国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解する。</li> <li>仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解する。</li> <li>東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、古代の政治の変化や、古代の文化と東アジアとを関連付けながら、どのように律令国家が成立したかを多面的・</li> </ul>

		<p>多角的に考察し、表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・古代の政治の変化、古代の文化と東アジアとの関わりからどのように律令国家が成立したのかについて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
1	<p>⑧ 【中世の日本】 (歴) 武士の政権と成立</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解する。</li> <li>・武士の政治への進出と展開、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の成立について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・武家政治の成立について、武士が社会を動かすほどの力をもつことになった理由とそこで見られる課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>
2	<p>(歴) ユーラシアの動きと武士の政治の展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元寇(モンゴル帝国の襲来)などを基に、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解する。</li> <li>・南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解する。</li> <li>・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解する。</li> </ul>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。</li> <li>・ユーラシアの交流、武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、民衆がどのように力を持つようになったか、そこで見られる課題を主体的に追究しようとする。</li> </ul>

<社会科 第1学年 内容のまとめりごとの評価規準について>

1. 世界の姿（4月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世界の六つの州と主な国の位置と名称や、緯度と経度のしくみを理解したり、地図帳のさくいんや統計資料を活用したりしている。	・国名や国旗、国境線の特徴から、その国の歴史や文化が分かることや、さまざまな種類の世界地図の特徴を考察している。	・地図や地球儀に親しみ、世界の地域構成や位置の表現方法について主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

2. 日本の姿（4月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世界の中での日本の位置や、日本の領域と領土をめぐる問題、日本の都道府県について理解し、世界の中での日本の位置を示したり、日本と各地との時差を計算し時刻を求めたりすることができる。	・世界の中での日本の位置や広がりや、日本と世界各国の時差、日本の領土・領域について、多面的・多角的に考察している。	・世界の中での日本の位置や広がりについて関心をもち、地球儀や地図を活用して、それらの事象を主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

3. 人々の生活と環境（5月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世界各地の人々の多様な生活と環境について、気候や地形などの自然条件と衣食住や宗教などの社会的条件を関連づけて理解している。	・世界各地の人々の多様な生活と環境について、自然条件や社会的条件と関連づけ、写真や地図、主題図などを活用して多面的・多角的に考察している。	・世界各地の人々の多様な生活と環境に対して関心をもち、主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

4. アジア州（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・多様な自然環境や文化、産業がみられるアジア州について、地域ごとにその特色を理解し、地域間の違いからアジア州全体の地域的特色を理解している。	・アジア州の国々が急激な経済発展をしている理由を、人口増加や他地域との結び付きなどに着目し、多面的・多角的に考察し、表現している。	・急激な人口増加と経済発展が、アジア州に暮らす人々に与える影響や、それによって生じる課題とその解決を、主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 5. ヨーロッパ州（6月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目してヨーロッパ州の地域的特色について自然環境、文化、産業の特色を大観し、自然環境や文化にみられるヨーロッパの共通性と多様性を理解している。	・空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に着目して、EU 統合の背景と課題、人々の生活に与える影響などについて、ヨーロッパ州の地域的特色と関連付けて、多面的・多角的に考察し、表現している。	・他地域との比較を交えながら、ヨーロッパ州の人々の生活に関心を持ち、地域的特色及び EU 統合や文化の多様性に関わる課題を、よりよい社会の実現を視野に置いて主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 6. アフリカ州（7月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・アフリカ州の人々の生活や産業の特色を理解し、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を、資料を用いながら歴史的背景を踏まえて理解している。	・輸出品が特定の農産物や鉱産資源に偏るようになった原因を追究し、その問題点を多面的・多角的に考察し、表現している。	・ヨーロッパ諸国との関係やモノカルチャー経済に着目しながら、アフリカ州の地域的特色への関心を高め、課題の解決を主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 7. 北アメリカ州（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世界をリードし続けているアメリカ合衆国において、民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。	・北アメリカ州の地域的特色や課題を、そこに暮らす人々の生活の様子を基に、多面的・多角的に考察し、表現している。	・世界に大きな影響を与える北アメリカ州の産業や文化に着目しながら、それに関わる課題を主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 8. 南アメリカ州（9月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた南アメリカ州の経済成長について理解するとともに、発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることを、本文や資料から調べ、まとめている。	・ブラジルで経済成長が続いている要因と熱帯林の減少の背景を関連付けて考察し、その解決策を多面的・多角的に考察し、表現している。	・農地や鉱山の開発に着目しながら、南アメリカ州の地域的特色と開発に伴う環境問題について主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 9. オセアニア州（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解し、自然環境と結びつく産業や、多文化社会による移民と先住民との共生などの地域的特色を理解している。	・オセアニア州の国々が、ヨーロッパの国と密接な関係を保ちながら、近年アジアとのつながりを深め、多文化社会を進めている理由や課題を多面的・多角的に考察し、表現している。	・オーストラリアやニュージーランドの多文化社会に着目しながら、オセアニア州の地域的特色や地域の新たな課題を主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 10. 地域調査のしかた（10月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・地図や景観写真、統計資料などを的確に読み取る技能や、地域調査を行う際の視点、方法を理解している。	・対象地域の地域的特色や課題をとらえるために適切な地理的事象を取りあげ、それらを多面的・多角的に調査、考察し、表現している。	・対象地域の特色や課題を主体的に追究しようとしている。
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 11. 歴史へのとびら、歴史をとらえる見方・考え方、身近な地域の歴史（11月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。</li> <li>・資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</li> <li>・具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、小学校での学習を踏まえて歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。</li> <li>・比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> <li>・自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</li> </ul>
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 1 2. 世界の古代文明と宗教のおこり (1 1月)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>古代文明や宗教が起こった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、世界の古代文明や宗教のおこりなど、人類が生み出していったものを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の古代文明や宗教など、人類が様々なものを生み出していったことについて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 1 3. 日本列島の誕生と大陸との交流 (1 2月)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和政権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本列島における国家形成について、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本列島における国家形成について、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

## 1 4. 古代国家の歩みと東アジア世界 (1 2月)

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>聖徳太子らの政治や大化の改新、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら律令国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。</li> <li>仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、古代の政治の変化や、古代の文化と東アジアとを関連付けながら、どのように律令国家が成立したかを多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>古代の政治の変化、古代の文化と東アジアとの関わりからどのように律令国家が成立したのかについて、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

### 15. 武士の政権の成立（1月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武士の政治への進出と展開、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政権の成立について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武家政権の成立について、武士が社会を動かすほどの力をもつことになった理由とそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など

### 16. ユーラシアの動きと武士の政治の展開（2・3月）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>元寇（モンゴル帝国の襲来）などを基に、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。</li> <li>南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政権の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。</li> <li>農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村における自治的な仕組みの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、ユーラシアの交流、武家政権の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユーラシアの交流、武家政権の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について、民衆がどのように力を持つようになったか、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</li> </ul>
定期テストや小テストなど	定期テストや小テスト パフォーマンス課題など	授業の活動の様子や発言 パフォーマンス課題など